記入例

児童手当　認定請求書

提出年月日	※受付確認年月日
令和　・　・	令和　・　・

請求します。受給資格の審査に
の照会をすることに　同意しま　に同意します。

請求者及び配偶者の状況について記入してください。
※ 父母のうち所得の高い方が請求者となります。

提出年月日を記入してください。

請求者	（ふりがな）こうふ　たろう ①氏　名	甲府　太郎	②性別	男・女	③生年月日	平成・昭和 49・3・28	④職業	ア．被用者 イ．公務員 ウ．被用者等でない者	⑤配偶者の有無	有・無
	⑥住　所	〒400 － 8585 甲府市丸の内1丁目18番1号 自宅　（　　）　携帯　090（ 1111 ）2222								
	1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）		⑦個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 0 1 2 3						

⑱支払希望金融機関	名　称	支店名
	□ 振込口座を指定します。 銀行	
	□ 公金受取口座を利用します。 （マイナンバーカード発行済かつマイナポータルで公金受取口座登録済）	

□振込口座を指定します。or□公金受取口座を利用します。のどちらかに☑をつけてください。
口座指定の場合のみ、児童手当の振り込みを希望する金融機関について、通帳を確認しながら記入してください。

配偶者等	（ふりがな）こうふ　はなこ ⑩氏　名	甲府　花子 携帯　090（ 3333 ）7777	⑫生年月日	平成・昭和 50・1・5	⑭請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に○印	控除対象配偶者・同一生計配偶者	⑮個人番号	2 3 4 5 6 7 8 8 0 2 3 5									
	⑪住　所	（⑤と異なる場合）	⑬職　業	ア．被用者 イ．公務員（　　） ウ．被用者等で ない者	1月1日時点の住所	（左欄と異なる場合に記入してください）											

⑯児童の兄姉等（18歳に達する日以後の最初の3月31日を迎えるまでの児童）	（ふりがな）氏　名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	※算定対象の場合に○印
	こうふ　こたろう 甲府　小太郎	子	平成 17・5・23	有・無	有・無	同・別	令和　年　月	
			平成 ・　・	有・無	有・無	同・別	令和　年　月	

[注意]
⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。
（⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。）

算定対象(大学生相当年齢)全員について記入してください。

⑰児童	（ふりがな）氏　名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所(別居の場合)	※児童との関係で、該当する場合に○印	3歳未満	小学校修了前	中学校修了前	高校修了前
	こうふ　こじろう 甲府　小次郎	子	平成・令和 23・8・3	有・無	同一・維持	同・別	令和　年　月		・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	□加算	□加算	□加算	□加算
	こうふ　ももこ 甲府　桃子	子	平成・令和	有・	同一・	同・	令和　年		・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	□加算	□加算	□加算	□加算
							年		・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	□加算	□加算	□加算	□加算

支給対象児童(18歳到達後、最初の3月31日を迎えるまでの児童)全員について記入してください。

児童の監督・保護をしてる場合は『有』を○で囲んでください。
※『無』の場合は児童手当を受給できません。

請求者自身の子であれば『同一』へ、それ以外の場合は『維持』へ○をつけてください。

住民票上の住所を記入してください。同居・別居は、実際に別居していても住民票が同一であれば『同』へ○をつけてください。

⑧加入している公的年金制度の種別	ア．厚生年金保険　イ． ※以下の共済組合の組合員であ　合は括弧内に○をし、勤務　ウ．その他 入してください。 私立学校教職員共済　勤務先

請求者の加入年金を○で囲んでください。

の状況	請　円 配偶者　円	却下		支給開始年月	手当月額
新規申請事由	①出生　②転入　③同居優先　④受給者変更（　　） ⑤その他（制度改正　）				3歳未満分　円 小学校修了前分　円 中学生分　円 高校生分　円 計　円
情報連携 要・不要	宛名番号		認定番号		

◎裏面の注意をよく読んでから記入してください。